

様式3 【物・文化財・風景など実態のあるもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP 公開の可否 (  可・否 )

区分	1.森づくり 4.森と暮らし	2.森の恵み 5.森の文化財	3.森と技 6.森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) きのこ原木生産		(ふりがな) きのこげんこぼくせいさん
地域独特の呼び方	—		
タイトル	広葉樹林施業		
伝承地域	田村市都路町		
由来 (年代)	<p>(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか)</p> <p>田村市都路地区(旧田村郡都路村)は、古くより木炭の生産が盛んにおこなわれていた地域である。昭和 43 年度には県中地域の木炭生産量約 9.3t のうちおよそ 4 分の 1 にあたる 2.1t を都路地域で生産していた。</p>		
内容	<p>(内容とともに、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合はレシピなども)</p> <p>木炭生産の盛んな都路地区であったが、木炭の需要が下火になり生産量も減少していく中で、広葉樹資源を生かす道としてシイタケ用原木の生産が盛んになり、さらに近年では原木生産をしながらも、林地や生態系の保全等にも配慮する独自の広葉樹施業を行ってきた。</p> <p>これらのことが、スギを中心とした拡大造林が推し進められた時代にあっても、広葉樹資源が豊富に賦存してきた背景となっている。</p> <p>しかし、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災で発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、木炭、きのこ生産用原木についても放射性物質に関する当面の指標値が定められ、県内でも多くの原木生産者・流通業者が出荷の自粛を余儀なくされており、広葉樹資源を活かした古くからの文化・技術の衰退が懸念されている。(平成 28 年 3 月現在)</p>		
大きさ・材質	(大きさ・緑の文化財、巨木、建造物などスケールが情報として有用なもの。)		(材質)
見頃	(緑の文化財、巨木など特定の時期に見頃が訪れるもの。)		
交通アクセス			
文化財等の指定状況			
問い合わせ先			

【フリーフォーマット】※表面に記載した内容に関連したことを自由に記入してください。

キーワード

阿武隈山系の広葉樹林



(早尻正宏)

※活動の様子が分かる資料等があればコピーを1部ご恵与ください。